

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

社会の進歩発展に貢献する事で、同志の心物両面の豊かさを追求する

営業利益

1,000億円

② 中長期の経営戦略

1. 時流への適応

製品の技術的優位性確保と成長市場でのスピード感のある提案活動

3. 業務提携型ビジネス強化

加盟店企業・決済事業者・EC支援事業者との相互利益享受可能な提携確立

2. 存在価値の確立

お客様視点のサービスで存在意義確保。収益性向上により業界地位を確立

4. 事業ポートフォリオ拡大

オンライン決済・公金・BaaS・対面決済・後払い決済等、多角的事業展開

③ 対処すべき課題

① 情報セキュリティ強化

- ・ ISO/IEC 27001:2022認証取得。上場決済代行企業として初認証
- ・ PCI DSSの年次再認証監査を実施。2024年12月に最新認証取得
- ・ プライバシーマーク取得。個人情報保護マネジメントシステム確立

② システム開発力強化

- ・ インターネットと深く係わる事業で技術導入がタイムリーに重要
- ・ 内部人員でシステム設計。外部委託でプログラミング対応
- ・ 高度な技術を有した開発要員確保継続が必須

③ サステナビリティ経営推進

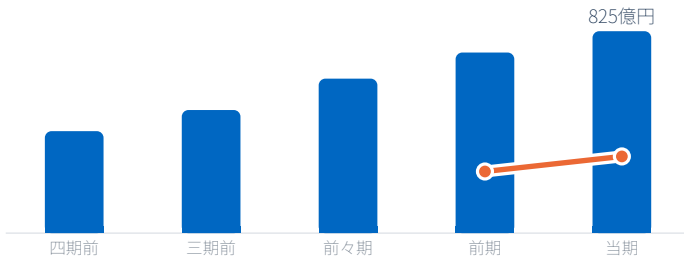
- ・ 2023年9月期より自社Scope1・2排出量を実質ゼロ達成
- ・ 2025年8月にSBTiより2050年向けネットゼロ認定取得
- ・ オンライン化・キャッシュレス化・DX・金融包摂を支援

面接で使えるポイント

- ・ 日本の決済インフラとなり、約16万事業者に決済代行サービス提供中
- ・ 2030年から2031年営業利益1,000億円を経営目標に据えた中長期成長戦略
- ・ 決済代行売上約75%・営業利益約84%の主力事業でEC化率向上に貢献

証券コード 3769

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
825億円営業利益率
38.0%財務健康度
63点 / 100点

要するに

GMOペイメントゲートウェイ株式会社の事業概要
…

主力事業・セグメント

- ・決済Processing 74.6%
- ・Moneyサービス 23.3%
- ・決済Enhancement 2.1%

強み・特徴（公開データから）

- ・営業利益率38.0%と高い収益性
- ・将来性評価は晴れ時々曇り
- ・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 61.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,097万円

情報・通信業内 22位/592社

平均年齢
37.5歳

情報・通信業内 333位/593社

平均勤続
6.3年

情報・通信業内 301位/593社

女性管理職
15.3%

情報・通信業内 168位/373社

男性育休
75.0%

情報・通信業内 187位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: GMOペイメントゲートウェイ(株)【3769】：決算情報

